

ウェストミンスター信仰告白の Critical Text 作成まで

(主としてS.W.Carruthers "Tse Westminster Confession of Faith" 1937を基に)

2001.12 松谷好明
辻が増補する

1643. 7. 1 ウェストミンスター進学者会議開始
1645. 7. 7 信仰告白についての討論開始
1646. 9.25 信仰告白1～19章(本文のみ)を下院へ提出
→10.12 下院、聖句を要求。聖句なし本文を、500部印刷を命ず(第1版)
- | |
|---|
| 第1版 (Edition One)
両院議員の審議用 500部
聖句なし(1～19章) |
|---|
- 1646.12. 4 残り20～33章を含め全33章を下院へ ※清書したものは、C.バーク博士
→12.10 下院から通達。聖句なしを要求 →これを印刷 1946 [300周年記念版]
聖句なしで600部印刷を命ず
→12.14 議会へ
- | |
|---------------------|
| バーク博士版
RCJ公認訳の底本 |
|---------------------|
- | |
|---|
| 第2版 (Edition Two)
両院と会議の議員の審議用
600部 聖句なし1～33章 |
|---|
1647. 4.29 聖句を書き込んだ全33章を議会に提出
→ 下院、600部印刷を命ず。
→ 5.19 議会へ
- | |
|---|
| 第3版 (Edition Three)
両院と会議の議員の審議用
600部 聖句付 1～33章 |
|---|
1647. 8. 9 スコットランド教会大会、議員の審議用に300部の印刷を決定
→ 8.27 採択
- | |
|---|
| 第4版 (Edition Four)
スコットランド教会大会議員の審議用
300部 聖句付 1～33章 |
|---|
- 1647.11月頃 エディンバラのEvan Tyler 書店が、第4版を基に
一般販売用に印刷、出版
12月初 ロンドンでも売られる
- | |
|--|
| 第5版 (Edition Five)
一般用、第4版に基づくが、種々の違い有り
3回の再印刷(一回の印刷で2000～3000冊) |
|--|
1648. 1月頃 ロンドンのRobert Bostock書店が、
イングランドで販売用に発行
- | |
|--|
| 第6版 (Edition Six)
一般用、第5版に近いが、種々の違い有り |
|--|
1648. 6.27付の印刷 英国議会が、神学者会議から提出された全33章の信仰告白から、30章・31章の全部、20:4全文、23:4、24:4の一部と24:5,6の全文を削除。タイトルを「信仰告白」から「信仰箇条」(Articles of Christian Religion)に変える。本文と聖句が綿密にチェックされた版なので、本文批評上、重要。
- | |
|---|
| 第7版 (Edition Seven)
英国議会が修正を施して作成、採択。
イングランド・スコットランド両国の教会では
使用せず |
|---|
-
- 1883 父S.W.Carruthersが第1版～第7版についての長年にわたる研究から最初のCritical Textを出す。子Carruthersのこの分野への関心が高まる。
1901-2 B.B.Warfieldの論文
1914 父S.W.CarruthersのCritical Textの第2版
1937 子S.W.Carruthersが、“THE WESTMINSTER CONFSSION OF FAITH - Being an account of the PREPARATION AND PRINTING OF ITS SEVEN LEADING EDITION - to which is appended a CRITICAL TEXT OF THE CONFSSION WITH NOTES THEREON” (Manchester)を出版 (カラザース版)
1946 子S.W.Carruthersが、「最近発見された」1946.12のバーク博士が清書した全33章の手書き本(聖句なし)を印刷に付す。ウェストミンスター信仰告白「300周年記念版」(Tercentenary Edition) (バーク博士版)

ワウアー版 Critical Text について

2020年にJ.バウアーが、「ウェストミンスター信仰告白ークリティカル・テキストと序論」にウェストミンスター信仰告白のクリティカル・テキストを取めた。

以下は、「〈ウェストミンスター信仰告白〉歴史的・分析的註解」（松谷好明）からの抜粋である（p31-32）。

この「クリティカル・テキスト」は、1646年12月4日(金)に神学会議から議会庶民院に届けられた手書き本（証拠聖句なし）を印刷に付したものを本文とし、それに翌1647年4月29日(木)庶民院に届けられた信仰告白に付された証拠聖句を付加したものである。

バウアーは、このようにして作成した自らのクリティカル・テキストを神学会議とイングランド議会の手になる他の諸版（後出のバージェス版を含む）と密接に比較検討しただけでなく、それらの全文を、並行したコラムに掲載している。したがって、拙訳の初版、改訂版が底本としていたカラザースの「クリティカル・テキスト」や、村川・袴田訳が底本としていた本文（村川はこれをバージェス版と呼ぶ）と、それに付した証拠聖句（カラザースが1937年に出した「ウェストミンスター信仰告白」に付した聖句）などは、その使命を果たし終えたともみなすべきであろう。

2020 John R.Bower が、“THE CONFESSION OF FAITH A CRITICAL TEXT AND INTRODUCTION” を出版する。

2023 〈ウェストミンスター信仰告白〉歴史的・分析的註解 松谷好明、2023、一麦出版社